

～目指すべき環境像～

人と自然が共生する 住みよい環境の都市

(まち)



環境像の実現に向けた基本方針

～資源循環型社会の構築と地球環境保全～

■資源循環型社会の構築と地球環境保全

地球環境問題が我々の多様な活動に起因していることを認識し、生産・消費・廃棄のライフサイクルを見直し3Rの取り組みを定着させるとともに、積極的な協力により地域内での資源循環と低炭素社会の構築を目指します。

■自然と人との共生

豊かな自然や多様な生物種との共存を図りその恵みを楽しむとともに、先人から引き継いでいる自然資源や歴史的・文化的資産を次世代へ継承するよう、環境の保全と改善を目指し

■健康で快適な生活環境の継承

健康でかつ快適な生活を過ごすために、身のまわりにあるさまざまな環境リスクを予防的に回避するとともに、安全・安心で良好な生活周辺環境を将来に渡って継承することを目指します。